

いわき石川線 いしかわ 石川バイパス 進捗状況

事業着手前
平成16年度 撮影

令和7年9月末現在
事業進捗率 98%

幅員狭小

【現道状況】



【現道状況】



道路が狭いため、大型車両
同士のすれ違いに支障あり

【施工状況：1工区(改良工事)】



【施工状況：国道118号(交差点改良)】



令和5年2月25日に2工区（L=3.38km）が開通しました！
早期の全線開通に向け、引き続き1工区の工事を進めます。

県道いわき石川線（石川バイパス）

石川郡石川町形見地内～石川町石田地内

いわき石川線は、地域連携道路として浜通りと中通りをつなぐ重要な道路であり、南東北の物流拠点である重要港湾小名浜港から中通りをはじめとする県内各産業集積地への物流を支える道路です。

石川バイパスは、交通・物流の良好なネットワークの構築と石川町中心部の交通混雑の緩和を目的に、延長約5kmのバイパスを整備する事業です。

事業の必要性と効果

石川町中心部は道路の幅員が狭く、大型車の通行に支障をきたすとともに、交通混雑が発生しています。

石川バイパスの整備により、定時性の向上・所要時間の短縮、交通の分散がなされ、交通・物流の良好なネットワークの構築と石川町中心部の交通混雑の緩和を図ります。

事業概要

延長L=5.02km 幅員W=6.5(11.0)m

〔1工区 L=1.64km〕
〔2工区 L=3.38km〕

- ・ H16年度 事業着手
- ・ H16年度 1工区工事着手
- ・ H29年度 2工区工事着手
- ・ R4 年度 2工区供用開始

令和7年度の事業内容

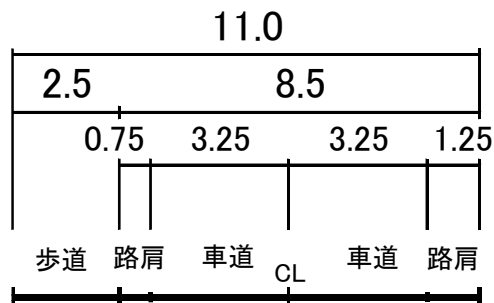
○石川バイパス

- ・ 1工区
道路改良工

【位置図】



【標準横断面図】



【国道118号交差点部の状況】

